1 英國及び北部フランスの牧馬に適する理由如何（氣候温和・牧草多し）
2 我國の東北地方及び北海道に馬多き理由如何（牧場廣し）
3 南部九州に牧馬盛なる理由如何（火山の灰野）
4 アラビヤの高溫の地に良馬産する理由を考へよ（乾燥）
5 濠洲の東岸平野に牛、内地草原に羊多きは何故か（降水量の多少）
6 スウィスに乳牛の良好なるものある理由如何（清涼の山地に牧草多し）
7 丁抹に酪業發達せるは何故か（國土・農業組合制度）

水産

世界の水産につきて述べよ（水産）

一、地理的條件 寒流・暖流の會合點・鹽分多き海と少き海との中間、淺海を有する國、水産に食を求める國、漁船・漁具の發達せる地方、水陸接觸多き地方。

二、産額 約十七億圓。

三、産地 北半球に多く特に寒・暖兩海流の會する地方に三大漁場あり。

（イ）日本……約三億二千萬圓……北海道・樺太・朝鮮東岸に鰊・鰯・鱈・明太魚・鯨多く本州の海岸には鯉・鯛・鮪・鰤・烏賊等多し。瀬戸内海・臺灣西岸・朝鮮の西岸に製鹽盛なり。

（ロ）英吉利……約日本の九割……北海の淺瀬は主産地にしてグリスビー（Grimsby）に大なる魚市場あり。

（ハ）北米合衆國……約英國と伯仲す……東北海上は鱈多く、西岸に鮭多し。

（ニ）カナダ（ニューファウンドランド）……約日本の八割……東南の近海は鱈・鰊多く、西岸に鮭多し。

（ホ）フランス……約英國に近し

（ヘ）ノルウェー……約日本の三分の一……鱈・鰊の漁獲多し。

（チ）印度洋及び南半球……眞珠及び眞珠貝（マナール港・ペルシャ灣・トレス海峡ブルーム附近）

四、食鹽の産地 食鹽の産地及びその産出狀態を問ふ（文旅）

岩鹽は墺國・露國・加奈陀・波蘭・西班牙・獨逸・米國・印度等に多く産し、波蘭のウイリツカ・加奈陀のゴードリチ・獨逸のスタスフルト等は有名なる産地なり。日本・伊太利・佛蘭西等は海水より鹽を採り、支那四川省には鹽井より鹽をとれり。

【考へ方】

1 北海のドッガー・バンクは魚族多く集まる理由如何（寒暖兩海流の會點の漁場）

2 スカゲラック海峽の水産多き理由如何（鹽分多き大西洋と鹽分少きバルト海との中間）

3 アフリカの西北及び西南の海岸に魚族多き理由如何（深海の冷水上昇し表面の暖水と會合する地域）

林産

一、林業

一、地理的條件　雨量多き山地又は農耕に利用されざる低地、林制整へる地方、人口稀少の地。

二、産額　世界伐採木材額約五百六十億立方呎

三、産地

(イ) 北米合衆國（森林面積約一億八千五百町歩、總面積の約二割九分を占め伐採量約二十三億石、西北部及び東北部に北溫帶の天然林あり。

(ロ) 加奈陀（森林面積約二億四千二百町歩にして、總面積の二割五分を占め西北の山地及び東部に北溫帶の森林あり。

(ハ) ロシヤ・伐採量約七億石、中部以北に森林多く木材を供給す。

(ニ) 日本（森林は全面積の六割四分に當り、木曾・吉野・秋田・青森等に美林あり。北海道・樺太には寒帶林廣し。

(ホ) 瑞典・森林は全面積の五割餘を占め木材・パルプ等の産多し。

(ヘ) フィンランド・森林は全面積の約六割を占め、木材の産多し。

(ト) 南部アジヤ・印度支那半島を中心として南部アジヤにはチーク其他の堅材に富む。

(チ) 南アメリカ・熱帶林に種々の堅材を産す。佛領ギヤナの九割八分ブラジル四割八分は森林なり。

二、ゴム（Rubber）

ゴムの生産地と消費地につきて答へよ（文檢、東外語）

一、地理的條件（炎熱多濕の起伏地にして晝の平均溫度華氏八五度乃至八七度の地を良とす。勞力豐かなる地に適す。

二、産額　六十二萬噸

三、野生ゴム（ブラジルは野生ゴムの産多くアマゾン河流域を主産とし、パラ港より輸出す。この外南米・中央アメリカ・アフリカの熱帶林に産す。

四、栽培ゴム　馬來聯邦はゴムの大部を占め、栽培ゴムの主産地なり、また馬來保護國・ジヤバ島・セイロン島・英領印度・蘭領印度にも産す。

五、消費地　北米合衆國は世界産額の約半數を消費し、フランス・ドイツ・日本等も消費額大なり。

三、コヽ椰子（Cocoapalm）　コヽ椰子の地理的分布及び其の效用を問ふ（文雄・廣高師・東高師・專雄）

一、分布　ココ椰子は熱帶地方及び溫暖なる亞熱帶に廣く繁殖す。

二、コプラ　コプラはココ椰子の實を乾燥したるものにして、世界總産額約一千百萬キンタルに及び東南亞細亞特に英領印度・印度支那・大洋洲はコプラ總産出の四分の三以上を供給す。

【考へ方】

1 野生ゴムの産額表へたるは何故か（栽培ゴム）

2 我が南洋諸島の主産物は砂糖の外に何か（コプラ）

3 椰子は如何なる處に産するか（乾燥暖熱の低濕地）

鑛産

一、地理的條件　金屬鑛物は山地に多し、これ地殼の褶曲・斷層及び浸蝕作用のため露出し易く、土壤等

くして發見に便にして、又金屬鑛は火山作用を受けたる地方に多きためなり。

二、金屬鑛産

1 金（Gold）　世界に於ける金の生産地を問ふ（水專・山口商・文雄）

産額　約二千萬オンス　約八億圓

（イ）南阿聯邦　世界産額の約五割を産し、トランスヴァール州をその主産地とす。ウィツトウォータースランド地方の古生層中にある礫岩層に出でヨハネスブルグを中心とす。

（ロ）北米合衆國　世界の約九分の一を産し、カリフォルニヤ州・コロラド州等に多く、石英脈中に多く存す。アラスカには砂金を出す。

（ハ）カナダ　世界の約十一分の一を産し、オンタリオ州及び英領コロンビヤに産し、ユーコン河上流のクロンダイクの砂金世に名あり。

（ニ）メキシコ　米國の約三分の一を産し、メキシコ附近のエルオロ地方の鑛山に産し、又砂金を出す。

（ホ）ロシヤ・米國の約二分の一を産し、シベリヤの黒龍江附近に砂金の産多し。

（ヘ）濠洲　東南山地にはベンヂゴ・モルガン山等の産地あり。西部には砂金多く、カルグ

ールリー等世に名高し。米國の約三分の一を産す。

(ト)日本（内地（約一千萬圓）には大分（佐賀關・調生）茨城（日立）鹿兒島（三井串木野・山ヶ野）北海道（鴻ノ舞・國富）新潟（相川）等に産し、朝鮮（約四百萬圓）には雲山・遂安・豪灣（約五十萬圓）には金瓜石・瑞芳の産地あり。日本の産額は米國の約四分の一。

2 銀（Silver）世界に於ける銀の生産地を問ふ（山高商）

産額　約二億五千萬オンス　約三億五千萬圓

(イ)メキシコ（世界の約四割を産し、南部の高地に多く、ボトシ・メキシコ・ザカテカス附近に産す。

(ロ)北米合衆國：世界の約四分の一を産し、ユター州・モンタナ州等に多し。

(ハ)加奈陀：世界の約十二分の一を産し、オンタリオ州及び英領コロンビヤに多し。

(ニ)濠洲：カナダの約二分の一を産しブロークンヒル、タスマニヤ島のライエル山に多し。

(ホ)日本（内地にては約五百萬圓を産し、大分（佐賀關・調生）茨城（日立）栃木（足尾）秋田（小坂）香川（直島）愛媛（別子）岐阜（神岡）等に産し、産額は英領印度に次ぐ。

三、銅（Copper）世界に於ける銅の生産地を問ふ（陸士・水産・海兵・海機・高商）

産額　約百五十萬佛噸

(イ)北米合衆國（世界の二分の一强を出し、アリゾナ州・ユタ州等に多く産出は稍減少せり。

(ロ)智利：世界の約七分の一を出し、山地及び北部の沙漠地方に産す。

(ハ)白領コンゴ：世界の十二分の一を出し、カムボン地方に多く産す。

(ニ)日本（世界の約二十分の一を出し、内地は約一億斤（四千四百萬圓）臺灣約百二十萬斤（五四萬圓）を産す。栃木（足尾）愛媛（別子）秋田（小坂・尾去澤・阿仁・荒川）茨城（日立）大分（佐賀關）香川（直島）石川（尾小屋）岡山（吉岡）北海道（鴻富）等の産地あり。佐賀關・直島は主に製錬に從事す。

(ホ)メキシコ：ハノラ地方及び下カリフォルニヤ半島の南部に産す。

(ヘ)イスパニヤ：リオ・チント鐵山は世に名高し。

(ト)カナダ：東オンタリオ州に多く産す。

（チ）濠　洲：タスマニヤ島のライエル山及びクインスランド州に多し。

四、鐵・鋼（Iron Steel）　世界に於ける鐵の生産地を問ふ（各高等・高商・海兵・海機・海經）

1　銑鐵産額　約八千八百萬噸

2　鋼鐵産額　約一億噸

（イ）北米合衆國　世界の銑鐵及び鋼鐵の約二分の一を産し、鐵鑛はミネソタ州・ミシガン州・アラバマ州等に多く、スペリオル湖岸世に名高し。製鐵の大中心はバツファロ・クリーブランド・シカゴ・ゲリー等にして從來はピッツバーグに盛なりき。

（ロ）獨　逸　銑鐵の約九分の一、鋼鐵の約七分の一を産す。ウェストファリヤ及びハルツ地方に産多く、ライン川の水運は外國産鐵鑛の輸入に便にして、ルール川地方に製鐵所あり。

（ハ）英吉利　銑鐵の約十三分の一、鋼鐵の約十一分の一を産す。北東部ヨークシヤイア地方に盛にして、スコツトランドにも製鐵盛なり。イスパニヤ・スウエデンの鑛石を輸入し製鐵す。

（ニ）佛蘭西：銑鐵の九分の一、鋼鐵の十分の一を産す、ローレン州を主産地とす。

（ホ）白耳義：リエージュ附近を製鐵の中心とす。

（ヘ）ロシヤ：ドネッツ川地方・モスコー附近に産す。

（ト）ルクセンブルグ：有名なるミネット鑛層あり。

（チ）チエッコスロヴァキヤ：ボヘミヤ及びカルパチヤ山地に産す。

（リ）西班牙：西北のビルバオ鑛山に多く、鑛石を英國に送り又附近に製鐵業起れり。

（ヌ）瑞典　北部に産し、キルナ地方エリヴァラ鑛有名なり。英國に鑛石を輸出し、又製鐵業も起れり。

（ル）日本　内地十一萬噸（約八百萬圓）朝鮮二四萬噸（百八十萬圓）鐵及び鋼の輸入約一六五萬噸、銑鐵は支那・英領印度・瑞典産等を輸入し、鋼材は米・英・獨・白の産を主とす。産地は朝鮮（載寧・殷栗・安岳）岩手縣（釜石・仙人）島根縣の砂鐵を主とし、製鐵所は八幡（朝鮮及び支那大冶の鑛を原料とす）釜石・室蘭・兼二浦。

（オ）支那　大冶は第一の鐵鑛産地にして製鐵所は漢陽・大冶・漢口・浦東（上海）本溪湖・鞍

山・北京等にあり。

【考へ方】

1 漢陽の製鐵所の石炭と鐵鑛は何れより運ばるるか（萍鄉の石炭、大冶の鐵）

2 米國のアラバマ州バーミンガムは最初に製鐵所起れり、何故か（鐵・石炭・石灰の產）

3 米國のピッツバーグ地方より大湖沿岸に製鐵の中心移れり何故か（鐵鑛を石炭產地に送りしが今や石炭を鐵鑛產地附近に送る）

三、石炭（Coal）世界に於ける石炭の生產地を問ふ（英吉利・獨逸・北米合衆國・佛蘭西・其他の產地）

一、地理的條件 起伏緩なる丘陵に多く產し、起伏大なる地帶にては、造山作用の壓力を受けて良質を產することあり。溫帶に多く產し熱帶・寒帶の產は品質劣等なり。

二、產額 約十二億三千萬噸。

三、產地

（イ）北米合衆國 世界の約四割二分を產し、ペンシルヴァニヤ州・西ヴァジニヤ州・アラバマ州・イリノイス州等に多し。

世界の約二割を占め、イングランドの北東・西岸・內部に產し、スコツトランド・

（ロ）英吉利 ウエールス地方にも產し、ニューカツスル・グラスゴー・シエフィルド・バーミンガム・マンチェスター等の工業地發達し、カーヂフ炭の輸出世に名あり。

（ハ）獨逸 世界の約一割二分を占め、ウェストファリヤ・サキソニー・シレシヤ地方に產あり。ルール河谷に工業發達す。

（ニ）佛蘭西 世界の四分餘を占め、東北部・東部に產し、アルサス地方を加へザール河谷の石炭をも採掘す。

（ホ）其他の產地 ポーランド・ベルギー・英領印度・ロシヤ、チエツコスロバキヤ・南阿・カナダ・支那。

（ヘ）日本 產額三千二百萬噸、其の內九州炭は約六割七分を占め、筑豐・三池・唐津炭田及び長崎縣の海岸に產し、北海道炭は約一割六分を占め、石狩炭田を主とす、常磐炭は約一割を占め、阿武隈山地の東部第三紀層に產し、山口炭は宇部・大嶺等の炭產地あり。

（ト）支那 主產地は撫順・開灤（開平榮州）萍鄉にして尙各地に產地散在す。

【考へ方】

1 石炭は九州・北海道・常磐地方に見るが如く、第三紀の丘陵に多く産し、高峻なる山地に産すること少き理由如何（洗濯）

2 石炭は溫帶地方に多く産する理由を考へよ（寒地と植物、高熱と植物の枯萎）

3 英國の石炭はこの國に如何なる影響を與へたるか（工業の發達、水力電氣事業の不進歩、出鉱船の荷物提供）

四、石油（Petroleum）世界に於ける主要なる石油産地を列舉し、その石油産出の狀況を述べよ（高等・商大・永雜・大分商・專檢・文檢）

一、産出狀態 石油は水より輕きを以て地殼中の水よりも上にありて背斜構造（出鐘坑）段丘構造（石狩油田）穹窿構造（新潟縣の油田）に多く、向斜構造の所に少し、砂岩中に含まれること多し。

二、産　額 約十三億バーレル（一バーレルは四二ガロン入八斗八升餘）

三、産　地

（イ）北米合衆國 世界の約七割を産し、カルフォルニヤ州・ロスアンゼルス附近・イリノイス州・西バージニヤ州・ペトロリア附近、オハイオ州・オハイオ市附近等に出づ。

（ロ）メキシコ 世界の約三分入厘を産し、大西洋岸タムピコ附近・アラモ附近等に産し、英・米兩國がこの國の石油事業に勢力を爭はんとして相爭へり。

（ハ）露西亞 世界の約六分七厘を産し、コーカサス山脈地方を主産地とし、特にアプシェロン半島のバク市附近を中心とす。

（ニ）波斯 世界の約三分三厘を出し、英波石油會社が主に其の事業に當れり。

（ホ）蘭領東印度 世界の約二分二厘を出し、スマトラ島北部・ジヤバ島の東部・ボルネオ島に産す。

（ヘ）ベネズエラ 世界の約八分を産す。

（ト）ルーマニヤ 世界の約二分二厘を産す。

（チ）其他の産地 コロンビヤ・ペルー・アルゼンチン・英領印度・ポーランド・トリニダード等に産す。

（ト）日　本 内地産額約一千五百萬石、臺灣産額約百十萬石、新潟縣の東山・西山・新津油田、秋田縣の黒川・豐川・道川・内道川油田・臺灣の出礦坑等を主産地とす。

【考へ方】

1 地質の向斜構造の所は石油少き理由を考へよ（地層の開墾に石油上る）

2 世界各地に烈しき油田の爭奪戰行はるるは何故か（需用石油・燃料石油の需用激增）

第三節　製作生產

工業の地理的條件

一、原料　英米の鐵は製鐵・機械業の發達を來し、佛蘭西・支那の生絲は絹織業を發達せしめ、印度の黃麻は麻布の製造を盛にする等の類なり。

二、動力　英米の石炭・石油は機械工業を盛にし、瑞典・瑞西・北伊等は水力電氣のために各種の工業を起し、和蘭の風力利用はその製粉其他の工業に利多し。

三、勞力　日本・支那等の製絲業の發達は勞働賃金低廉なるために助けられ、我が國のマツチ工業は阪神地方の人口密集の地に盛なり。之に反して北海道の如き人口稀少なる所は室內工業發達せず。

四、交通　英國の如き交通に便なる國は工業の發達を促し、スウィスの如き港灣を有せざる國は時計・絹織物等の製造に努め、工業の發達せる地域は原料・燃料・製品の集散に便なる地方

なり、我が九州北部・北米合衆國の東北部・ドイツのライン河谷の如きその例なり。

五、資本　英・米の如き資本多き國は工業の發達に便なり。資本は他に移送するを得るを以て他國の投資によりて工業の進步を見ることあり。

六、產業組織　文化發達して、政治よく整ひ資本の集中よく行はれ會社組織を以て大規模の製造行はれ、文明の機械を利用して工場工業盛に行はる所は製作生產盛なり。英・米・獨・佛等之れなり。

【考へ方】

1 南米・阿弗利加・濠洲の工業に適せざる主因如何（人口稀少）

2 東洋諸國の工業が歐米に及ばさるは何故か（手工工業の範圍）

工業地帶

各種の工業發達せる地域は工業地帶といひ、大陸に於ても一國內にしても特殊の生產區域をなす。

一、大陸の工業地帶　歐羅巴洲にてもイギリス・フランス・ベルギー・オランダ・ドイツの如き西北部に工業發達し、北米大陸に於ては北米合衆國の東北部・五大湖地方に亙りて工業地帶あり。

二、國內の工業地帶　一國內にても原料・動力・位置等の關係によりて工業地帶を成す部分あり。英吉利にてはイングランドの中央及び東北部よりスコットランドの中央に亙り鐵・石炭の多き地域が工業地帶を成し、ベルギーにては東南部の石炭產地に工業地多く、イタリヤにては原料・水力多き北部に工業地帶おこり、我が國にては京濱・阪神・九州の東北部・名古屋附近に工業地帶を見る。

工業品と產地

一、絹糸・綿布
- 綿糸と綿布とは殆ど同一國に產し、英・米・獨・印・佛・伊等に盛にしてマンチエスター・ボストン・エルベルフェルト・ボンベイ・ルーアン・ベネチヤ附近は其中心を成し、我が國にては大阪・神戸・名古屋・東京附近を中心とす。

二、羊毛織物
- イギリス(首府)ベルギー(首府)インド(首府)日本(首府マニラ府)支那(首府)等には麻織物を產し、ベルファスト・ガン・カルカツタ等は世に名高き產地にして我が國にては大阪・兵庫・滋賀・東京・石川の府縣に多し。
- イギリス・アメリカ・フランス・ドイツ・スウィス・ベルギーの諸國に盛にしてリーヅ・フィラデルフィヤ・リール・ケムニッツ等の產地世に名あり。

三、毛織物

四、絹織物
- フランス・日本・支那・イタリヤ・北米合衆國スウィス・ドイツ等に盛にしてリヨン・京都・蘇州・ミラン・パターソン・チューリッヒ・クレーフェルド等世に名あり。人絹の最も盛に製造さるるは米國にして、伊國・オランダは輸出多く、英・獨の產も大なり。

五、製糸・織物
- バッファロー・シカゴの三角地域內イギリスのバーミンガム・獨逸のルール河谷の諸市(ポチウム・エッセン)佛のリール等世に名あり。

六、造船
- 米・英・獨・伊・日等に盛にしてフィラデルフィヤ・ボルチモーア・グラスゴー・ダムバートン・ステッチン・ゼノア・神戸・長崎等世に名あり。

七、造兵
- 米・英・獨・日・佛等に盛にして製鐵所と並び行はるる所多く、特にピッツバーグ・シェフィールド・エッセン・東京・大阪・奥・クルゾー・サンショウモン等を中心とす。

八、化學工業
- ドイツは化學工業の發達著しく、ルドウィヒシアフェン(染料)エッセン(薬品)ベルリン(電機化學)等の產地多し、又英國のミルバータウン(染料)伊國のミラノ(電氣化學)瑞西のバーゼル(化學工業)我が大阪附近に盛なり。

九、製紙

米・獨・英・佛等に盛にしてカナタ・ロシヤ・スウェーデン・ノルウエー等もその産多し米國のニューイングランド地方・獨のケルン・英のロンドン・カナダのソウ・サン・マリー・ノルウェーのテンスベルグ等名高く、我國にては東京府・北海道・靜岡縣地方に多し。

【考へ方】

1 英國マンチェスター附近の棉工業の發達せる理由如何（石炭の產地、棉花輸入の便、濕氣）

2 英國のベルファスト附近は麻布の產に適する原因を考へよ（原料豐富濕氣に富み、古來フランスの移民あり）

3 英國のリーヅ等にも毛織物業の發達せる理由を考へよ（水・燃料・食糧が豐富、交通便にして附近に良質の羊毛を產す）

4 佛のリヨンに絹織業の發達せる理由如何（生絲の生產地、石炭生絲の集中に便にして、水質良好）

5 英國の造船業の發達せる理由を考へよ（鐵材の豐富、石炭の豐富、三角江を成せる河谷）

6 瑞典に製紙工業の發達せる理由を考へよ（森林多く、パルプの供給豐なり。清淨なる水流多く、水力の利用に便なり）

第四節　商業

外國貿易の發達　各國は其風土・文化を異にし、產業の種類同じからず。故に外國貿易の必要生ず。產業上に於ける分業の發達と、人類の生活の向上とは國際商業の發達を促せり。貿易の發達の條件は產業・交通の狀況によること大なれども、オランダの如くその位置・領土等の關係によりなほ貿易の盛なることあり。關稅政策・貨幣制度・金融機關の如何によりても貿易に影響を與ふるものなり。

〔註解〕

1 自由貿易（Free Trade）　自由貿易につきて述べよ（東高商・專旅）

自由貿易とは國家が輸出入品に課稅せずして自然の趨勢（スウセイ）に放任せるものをいふ。英國・和蘭の如きこの例なり。この主義を採用せる國に於ては國民は廉價なる外國品を使用し得る利益ありて消費者に便なれども、自國の產業を外國品に壓倒せらるる心配ありて生產者に便ならず、概して自國の工業發達せる國のみこの主義に傾けり。

2 保護貿易（Protective Trade）　國家が外國輸入品に課稅して內國品の壓倒されざることに努め、又輸出を奬勵し時には免稅となせり。之を保護貿易といふ。この主義を採用せる國に於ては國內の

産業を振興するに便なれども小數の生産者が多く利益を得て、一般國民即ち多數の消費者は高價なる內國品を使用するの不便あり。我が國及び世界の多くの國は大抵保護貿易主義を採用せり。

3 仲繼貿易（Entrepot Trade）　商品の生産地と消費地との間にありて商品分配のことに當る貿易を仲繼貿易と云ひ、之を行ふ港を仲繼貿易港（Entrepot port）と云ふ。香港・シンガポール等はその例なり。仲繼貿易を行ふ港は自由港となすを便とす。

貿易の現狀

一、主要貿易國　英吉利・北米合衆國の二國は輸出・輸入共にその額遙に他の諸國に勝り、商業上新舊兩大陸に雄飛せり。殊に北米合衆國は近年工業著しく進歩し、世界大戰に際して主要なる供給國となりしより、その貿易額大に增加せり。英國は通商上の好位置を占め、廣大なる植民地を有し、古くより世界の好市場を占領し、自由貿易主義を採用し永らく貿易上の主位を占めたり。この二國につぎて佛蘭西・獨逸・日本・カナダ・印度・支那・伊太利・和蘭・濠洲・白耳義・アルゼンチンの諸國は貿易額多し。又和蘭・白耳義・瑞西等は一人每の貿易額は割合に大となる。

二、輸出入の狀況　北米合衆國・カナダを始め新開國・農業國の多くは輸出超過し、英吉利を始め先進

國の多數は輸入超過せり。されど後者は別に外國に於ける投資の利益・船舶業の收入・移民の送金等によりて輸入超過を償ひ、スウィス・イタリヤ等にありては觀光客よりの收得金若くは移民の送金等を以て有力なる富源となし、出入相補ふことに努力せり。

【考へ方】

1 英國の主要輸出品中に石炭を見るは何故か（輸出多量、出鑛地の鐵道の整備、充實、鐵鑛の空所、鐵鑛の要地炭場に分布）

2 カナダは英・米兩國と取引盛なる理由を考へよ（金融資料の輸出地、英國の植民地、米國の隣國）

3 オランダは通過貿易盛なる理由如何（歐洲と大西洋航路に對する要路、ライン河水路による良好なる位置）

第五節　交　通

交通の發達

一、意義　交通（Communication）とは相隔たる兩地の間に人類・荷物・思想を送ることをいふ。

二、種類　交通は運送（陸運・海運・空運）と通信（郵便・電信・電話）とに分たる。陸上交通路には道路・鐵道・運河あり。海洋交通は其方向自由なれども氣候・距離等の關係によりて略々一定せる航路あり。空中交通

はその方向最も自由なれども距離・氣候・地形等の關係によりて進路一定せるもの多し。交通機關は土地の狀況と文明の程度とによりて一樣ならず、或は牛・馬・駱駝・馴鹿・ヤク・リャマ・象等の家畜を用ひ、或は舟・車・橇等によるものあれど、現代に於て最も大切なる交通機關は汽車と汽船にして將來重要視さるるものは自動車・航空機とす。

三、交通の性質　交通は氣候産業等の異なる兩地間に盛にして、その相類似せる土地の間には活潑に行はれず、南半球の大陸間に交通盛ならざる一因はここにあり。又文明の進歩に伴ひ、自然力の利用・機械力の應用盛なれば、文明國の交通は甚だ活潑なり。又交通機關の新に發明さるるときは、文明國は盛に之を利用するを以て、新舊交通機關の間には自然淘汰烈しく行はる。山地・高原等ありて陸上及び内陸水路の交通に不便なる所は交通の發達容易ならず。

四、交通發達の三期　世界的交通の發達は之を三期に分つを得べし　**第一期**　は陸上及び沿海交通時代にして海陸共に主として地方的交通に止まり、通商の範圍狹小なりき。　**第二期**　は遠洋交通時代にして羅針盤の發明ありて遠洋航海行はれ、遂にアメリカの發見、東洋航路の開通となり、次第に世界的に交通行はるるに至れり。　**第三期**　は海陸連絡交通時代にして大洋の航路は大陸横斷の鐵道と相俟ちて交通最も便利となるに至れり。

道路　道路は地形上最も便利なる場所を選みて設けられ、主として政治・經濟・軍事等の目的のため作らるるものなれども、又宗教・保勝・保養地等の關係によりて造られたるものあり。未開の地方には不完全なる歩道あるに過ぎざれども、文明國の道路は人工を以て修築せる道路にして、その都市には切石・砕石・煉瓦・アスファルト・木材を以て鋪塡せる道路あり。

道路交通機關には駄獸・車類あり。東洋の人力車・支那の轎・一輪車等は特殊なる機關なり。文明國には自轉車・自動車盛に行はる。

〔註解〕

我國の道路

（イ）國道……東京市より神宮・府縣廳所在地・師團司令部所在地・鎭守府所在地又は主要開港場に至る線路にして内務大臣之を認定し、其費用は國庫の負擔とす。國道の幅員は四間以上を原則とす。

(ロ) 府縣道……府縣廳所在地より隣接府縣廳所在地・府縣內樞要の地・港津・鐵道停車場及びこれ等を相互に連絡する線路にして、府縣知事の管理に屬す。府縣道の幅員は三間以上を原則とす。

(ハ) 市町村道……地方一部の交通路にして市町村長の管理に屬す。市道は幅員三間以上、町村道は二間以上を原則とす。

重要なる市內には特に街路を設く、その中にて廣路(幅二十四間以上)一等大路(幅十二間以上)二等大路(幅四間以上)一等小路(幅二間半以上)二等小路の別あり。

街路は車道と歩道に區別するを原則とす。

【考へ方】

1 隊商路は沙漠中にて殆ど通路一定せるは何故か(オアシスを連絡す)

2 道路は往々三角洲附近にて迂回するは何故か(低濕の地を避く)

3 道路は多く砂丘の內側に設けらるるは何故か(風波を避く)

4 十和田湖に通ずる自動車道路の目的は何か(保勝)

5 四國八十八箇所を連絡する遍路の目的は何か(宗教)

6 自動車は汽車に比して如何なる特長あるか(短距離交通に便にして價小の運搬に適し便なり)

7 將來沙漠の交通を一變するものは何か(自動車・航空機)

內陸水路 世界にて內陸水路の發達せるは佛蘭西・白耳義・和蘭・獨逸の西部に互る西北歐洲、北米の五大湖・ミシシッピー流域・支那の揚子江流域地方とす。河川結合の運河は歐洲・北米に多く、支那の揚子江・珠江も又運河によりて連絡せらる。

鐵道

一、發達

蒸氣力の應用發明せられてより、世界の交通は一新生面を開き、一八二五年始めて英吉利のストックトン(Stockton)とダーリントン(Darlington)に至る間に鐵道を敷設してより、歐羅巴諸國は盛んに之に倣ひ互に相連結して其の事業はほどなく國際的となり、又太平・大西兩洋の海岸を連絡する線路は一八六九年北米に設けられ、今日はその幹線八條に增加し、又アジヤの太平洋岸に起り、シベリヤを橫斷し、歐洲の諸市を通じて大西洋に達する大線路あり。我が國の國際鐵道に參加せるは東亞とこの歐亞連絡鐵道とす。

二、密度　現今世界に於ける鐵道の總延長は約百二十萬粁に及び、北米合衆國は世界全線の約三割を占む。鐵道網の密なる處は歐羅巴及び北米合衆國にして、その密度はベルギーを第一とし、英吉利・獨逸・瑞西・和蘭等之に次ぐ。我が國は既に主要なる幹線を敷設したれども密度はなほ遙に列國に劣れり。

三、軌道　世界の鐵道は多く標準軌道（Standard Gauge）（四呎八吋半）を用ひ、濠西亞は五呎の廣軌を採用す。我が內地は地形・經費等の關係により三呎六吋の狹軌を採用し、運搬力大ならず、朝鮮・南滿洲にては標準軌道を採用せり。

四、速度　歐米に於ける急行列車の速度は一時間五十餘哩に達すること少からず。例へば英國のロンドン・リバプール間は五三哩・佛の巴里・カレー間は五七哩あり。我が國の東海道線に於ける特別急行列車の平均速度は三四哩に過ぎず。近時東京神戸間の超特急は四六哩の速度となる。

五、經營　英・米に於ては鐵道の經營は私設會社に委ね民有制度を採用し、フランスにては幹線を國有とし其の他を民有となせり。我が國の制度はフランスに似たり。

六、電化　近年電氣事業の進歩と共に、電氣鐵道大に發達して長距離の交通に利用せられ、汽車鐵道も次第に電化する傾向を見る。北アメリカ橫斷の幹線にも既に實施せるものあり。

（註解）
鐵道の延長及密度

	鐵道延長（萬粁）	面積百平方粁ニ對スル密度（粁）	人口一萬ニ對スル密度（粁）
北米合衆國	四〇・三	四・三	三八・〇
加奈陀	六・四	〇・七	七三・四
英領印度	六・一	一・三	一・九
獨逸	五・八	一二・三	九・七
歐露	五・七	一・五	八・五
佛蘭西	五・三	九・七	一三・七
英吉利	三・九	一六・〇	八・八

アルゼンチン	三・八	一・二	三九・〇						
ブラジル	三・〇	〇・三	九・八						
メキシコ	二・六	一・三	一八・六						
日本（朝鮮、臺灣、關東州ヲ含ム）	二・一	三・一	二・七						
伊太利	二・〇	六・七	五・三						
波蘭	一・九	五・〇	〇・七						
南阿聯邦	一・八	一・五	二・七						
支那	一・二	〇・一	〇・三						
白耳義	一・一	三六・五	一四・五						

【考へ方】

1 鐵道の密度を面積と人口とに比例する際に如何なる差を見るか（大差反對）

2 我が國が狹軌鐵道を採用せる地形上の原因如何（山岳眞參多し）

3 鐵道の幹線を國有とすれば如何なる利益あるか（軍事・政治・經濟上）

4 支那の鐵道に如何なる特色あるか（主要なる鐵道と借款、各國の利權範圍より鐵道敷設）

5 鐵道の發達が飢饉と內亂の鎭定に影響を與へたる例をあげよ（英領印度・アルゼンチン）

6 鐵道と聚落とは如何なる關係あるか（鐵道と聚落の位置、鐵道停車場の位置と聚落形狀の變化）

海運 海運は海外貿易を助くるためにも、獨立の生業としても大切にして、植民地を有する國家はその必要特に大なり。又海防を全くする爲にも大切なるものなり。

一、發達

汽船は一八〇七年米人フルトンによりて發明せられ、一八一九年米國のサバンナ號はボストンとリバプール間を汽走又は帆走せり。その後各國は造船業を奬勵し、航海術も進歩し、世界各方面に於て汽船の航行を見るに至れり。又船體も大となり米のレヴイアサン號は五九九五七噸あり。

二、大洋の交通

大洋上の交通を左右するものは海洋の廣狹、島嶼の有無、結氷の有無、沿岸地方の產業及び文明の程度、海灣の種類、沿岸住民の商業及び海運上の能力等にして世界の大洋中交通の最も頻繁なるは北大西洋にして、印度洋・大平洋之に次ぐ。大西洋上の汽

船はその大さと速度とに於て遙に他の航路のものに優り、五萬噸以上の巨船を浮べ、速度二十節以上に及び、四日餘にして大西洋を横断し得ることとなれり。

世界の船舶總噸數は約六千四百萬噸にして、英吉利は最も多く世界の約三割四分を占め、北米合衆國之に次ぎて約二割三分を占め、我が國は近年大いに外國航路を擴張し、殊に世界大戰以來著しく發達して世界第三位となり、六分を占め、フランス・イタリヤ・ドイツ・ノルウエー・オランダの上にあり。

三、船舶噸數

〔解答〕

1 太平洋に於ける海運の現況を概説せよ（高等）

(イ) 地理的條件

海面廣大にして交通上の不便あり。北部は距離狹けれども結氷の患あり。囘歸線附近は幅大にして大西洋横断に比し二倍の日數を要す。沿岸産業の發達幼稚にして肢節に乏し。大陸横断の鐵道完成し、パナマ運河開通せり。

(ロ) 主要航路と貿易の現況

北太平洋航路は北米と東亞間に行はれ、我が國の航路には北米沙市線と北米桑港線あり。東航には生絲・絹織物・茶・豆類多く、西航には棉花・木材・機械・鐵類・石油等の大量貨物多し。

南太平洋航路は北米と濠洲間の航路にして、東航には鐵物・牧産品多く、西航には綿布・金屬製品・機械・石油等多し。

東太平洋航船は米國西岸に沿ひて走るものにして、その一部は南太平洋航路の連續にして一部はパナマより出發す。北航には硝石・鐵物・粗製硝酸曹達・珈琲等多く、南航には石炭・繰・機械・織物等多し。我が南米西岸線航路もあり。

西太平洋航路は濠洲東亞間の航路にして、印度洋航路の東亞及び濠洲線と結合す。我が濠洲線も之に屬す。南航には絹織物・綿織物等の如き精製品多く、北航には羊毛・鐵物・脂肪類等の濠洲特産物多し。

2 太平洋に於ける主要航路を圖示し、其の航路による貿易の現況を述べよ（文檢）（前項(ロ)を參照せよ）

3 我が汽船會社の主要外國航路を示せ（文檢・海軍・東商船）

我が國の主要航路は (一)北米沙市線 (二)北米桑港線 (三)濠洲線 (四)歐洲倫敦線 (五)南米西岸線 (六)南米東岸線 (七)支那上海線 (八)南洋爪哇線等なり。是等の航路に汽船を往來せる

我が汽船會社の名稱は拙著日本地理要說五二三頁を參照せよ。

4 大西洋に於ける海運の概況を記せ(文檢・高等)

(イ) 地理的條件

大西洋の東岸には產業文化發達せる歐洲あり。西岸には富源豐なる北米、南米の大陸あり。

大西洋は世界の海洋中最も出入に富み、良好の港灣多し。

大西洋の北部の海上は稍危險の性に富めるも、却つて其の地方の住民をして有爲の海國民たらしめたり。

大西洋は世界中海運の最も盛なる所にして、汽船航路八十五線に及ぶ。

北大西洋航路は歐洲西北部と、米國の東北部を結び、世界船舶の二分の一はこの航海に從事し、船體の最大なるもの、速力の最大なるもの、設備の最も完備せる船舶が競爭して、この航海に從事せり。歐米の主要港間は四日乃至十四日を要するのみ。

中央大西洋航路は、北西歐洲より 西印度諸島及びその附近の大陸沿岸に通ず。

(ロ) 主要航路と貿易の現況

歐洲に載せ來るものに熱帶產物多し。

南大西洋航路は北西歐洲より南米東岸に至り、暴風雨少き安全の航路なり。

以上三航路は米大陸より珈琲其他の食料品・工業原料を歐洲に送り、歐洲より織物・機械等の精製品及び石炭を送る航路なり。

西阿弗利加航路は北西歐洲より阿弗利加西岸を南下するものにして、北航には小麥・羊毛・油椰子其他の熱帶性產物を運び、南航には歐洲の精製品石炭を運ぶ。

西大西洋南北航路は北米より西印度・中米・南米に通じ、食料・原料を北送し精製品を南送す。

5 リバプールとメルボルン間汽船と帆船との航路を問ふ(文檢)

(イ) 汽船航路

(A) スエズ經由…地中海を通り、スエズ運河…アラビヤ海橫斷…コロンボ…メルボルン

(B) 喜望峰經由…アフリカ西岸南下…ケープタウン…南緯約四十度線に沿ひ西風に從ひ東航…メルボルン

（ロ）帆船航路

喜望峰經由……カナリヤ海流に乘じケープベルド諸島の西を南下し、早く赤道無風帶を通り、南米の沿岸を距る遠からざる海上を南南東に進み、南緯二十度邊に南下し、一大弓狀線を畫きて南緯四十度邊で喜望峰を迂回し、西風を利用して濠洲に向ふ。

【考へ方】

1 海運を以て獨立の生業をなせる國家あるか（諾威）

2 フエニキヤ國が古代の海運に活躍せる理由如何（土地狹小、造船材料、海運の利益）

3 米國の海運盛んとなれる原因を考へよ（產業の發達、貿易の增大、世界大戰、造船材料豐富及び資本豐富）

港灣

一、成因　地形上より見たる港の種類を問ふ（文檢）

一、直線海岸港……海岸一直線をなすも水面穩なる所に港發達す、直江津の如し。

二、灣　港……自然の灣入を利用せるものにして長崎、シドニー港の如し。

三、リアス式港……浸蝕谷の沈下によりて成れる灣港の一種にして釜石港、ブレスト港の如し。

四、峽灣港……氷河浸蝕谷の沈下により生じたる灣港の一種にしてノルウェーの海岸に多し。

五、火口港……火口壁の一部が破壞して生じたものにして鹿兒島縣の山川港及びアデン港の如し。

六、礁瑚港……環礁の內部にある港にして、我が南洋ジヤルイト島のジヤボールの如し。

七、島嶼港……島によりて風波を妨げる港灣にして釜山港・ボンベー港の如し。

八、澤　湖……潟に臨める港灣にしてチユニス・米子港・ベネチアの如し。

九、堆石港……氷河の堆石によりて保護せらるる港灣にしてボストンの如し。

一〇、河口港……河口の出口にある港にしてハンブルグ・新潟の如し。

一一、河　港……河畔に發達せる港にして漢口・モントリオール（カナダ）の如し。

一二、湖　港……湖水の沿岸にあるものにして大津・シカゴの如し。

一三、三角洲港……三角洲上を流るる河川に臨めるものにしてアレキサンドリヤ・サイゴンの如し。

二、利用上よりの分類

一、商港……運輸交通貨物集散の門戶に當る。

（イ）內國商港……自國內の船舶の出入を許して商業取引を行ふものにして尾道・釜石の如し。

(ロ) 開　港……外國船の出入を許し、貿易を行ふものにして特に輸出の多きものを輸出港と云ふ。米國のニューオルリーンス、英のカーヂフ、我が三池の如き之れなり。輸入の多きものを輸入港といふ。天津・神戸港の如き之れなり。

(ハ) 自　由　港……自由港とは何ぞや、其の適例をあげて之を說明せよ(文檢)

開港の一なれども輸出入品に關稅を免除するものなり。この港より內地に輸入する場合には輸入稅を課す。香港・シンガポール・大連の如し。又一定の地域を限りて自由區を設け或種の工業を禁じ、人民の居住を禁ずるものあり。ハンブルグ・コペンハーゲンの如きこの例なり。世界大戰後に設けられたる自由地域も又その一種にして製造加工を許さず。波蘭のために設けたるダンチヒ自由市・チエッコスロバキヤの爲に設けたるハンブルグ・ステチンの自由區の如きこの例なり。

(ニ) 中　繼　港……專ら中繼貿易を營むものにして、船貨の寄港陸揚により益するものにして香港・ロッテルダムの如し。自由港の制度又は保稅倉庫の完成等はこの香港

の發達に利あり。

(ホ) 特別輸出入港……或る指定せる商品の貿易港又は或る船體の出入を許せるものにして、臺灣にあるジヤツク船の出入港又は三池・厳原等の如し。

二、軍　港……海軍の根據地となれる港灣にして、遠く海中に突出せる岬角に存するものにはシンガポール・シエルブール等あり。島嶼に造られたるものにはマルタ・ベルムダ等あり。入口狹く、港內廣く隱れ易き所を選びて造られたるものにはキール・ツーロン・吳・佐世保等あり。內海の入口に造られたるものにはジブラルタルの如きあり。

三、漁　港……專ら漁業の根據地となれるものにしてベルゲン(諾威)ハル(英國)銚子の如し。

四、避難港……主として暴風雨を避くるための港にして、館山・鳥羽の如し。

五、貯炭港……長途航海の途中又は軍艦が石炭の缺乏する場合之を供給する目的を有する港にして、アデン・コロンボの如し。

六、檢疫港……流行病の蔓延せる地方より入り來れる船舶が主要港に入る以前に一定期間檢疫の爲に置く港なり。

七、飛脚港……旅客・郵便物の輸送上の要衝に當るものにしてカレー（佛）ブリンヂシ（伊）の如し。

〔解答〕

横濱（生絲輸出港）香港（自由港、沖繩港）カレー（旅客港）ハル（漁港）ロツテルダム（仲繼港）ハンブルグ（河口港、自由港）諸港の商港としての特質を述べよ（文旅）（前項を參照せよ）

【考へ方】

1 港の衰微する原因を考へよ（土砂の堆積、汽船の船體に適應せざる場合、港商路の變化の場合、競爭港の生じたる場合、後背地域の產業の衰微せる場合、貿易上に於ける位置の不利の場合）

2 港灣の海上分配圖の廣狹を生ずる主因は何か（地理的位置）

3 海陸交通の連絡港に必要なる設備は何か（良港、連絡船）

運河

一、種類　運河に二種あり。一は河川と相俟ちて陸上の交通を便にするものにして平原地方に多く、揚子江下流の平野の如き地方的交通は今なほ之を利用し、歐洲にもこの種類の運河によりて便益を受くるもの多し。二は運河により海洋航路を短縮するものにしてその適例はスエズ運河の如きものなり。この運河が千八百六十九年開通せられて東西兩洋の交

に新紀元を開き、倫敦・ボンベー間に於て航路短縮四八八一浬を算し、インドの小麥と綿とが世界的產物の一となりしが如きも、その餘惠として數ふべきものの一なり。千九百十四年開通せるパナマ運河の如きも之に比してその效果更に大にしてハンブルグ港・バルバライソ港間に於てパナマ經由がスエズ經由に比べて短縮する航程は一萬九百三十浬に及び又アメリカ合衆國に與へたる利益の如きは莫大なるものなり。

一、運河運河……河と河とを連結するものにして大運河（支那）ブルゴーニュ運河（佛）の如し。

二、海船運河……海と陸內の港市とを連絡するものにして北海運河（和蘭）の如し。

三、地峽運河……地峽を横切りて兩側の海洋を連絡するものにしてパナマ運河・キール運河の如し。

四、開通運河……河川の急流・瀑布のある所に設けて上流・下流の水路を連絡するものにしてソーセンマリー運河（カナダと米國の境）コンゴー川下流の運河の如き之なり。

三、閘門式運河……パナマ運河の如く閘門（Lock）を設けて船を上下する運河をいふ。

六、海水面運河……スエズ運河の如く運河の水準面が兩側の海面と等しく、切開せるのみにして運河の作用を全くするものを云ふ。

二、主要運河

一、パナマ運河……パナマ國に在り、太平洋とカリブ海(大西洋)を連絡す。運河地帶は米國の永久租借地なり。閘門式運河にして、長さ約七三粁にして南米迂回の航路を短縮し、米國の東西兩岸を連絡する上に其效果大なり。

二、スエズ運河……埃及に在り、紅海と地中海とを連絡す。英國は運河の實權を握る。海水面運河にして長さ約一六一粁あり。アフリカ迂回航路を短縮し、印度の產業に大なる影響を與へたり。

三、キール運河……獨逸に在り、バルチツク海と北海とを連絡す。長さ約六九粁あり。世界大戰後國際運河となれり。

四、ソー運河……ソーセンマリー運河と稱し、エリー湖とオンタリオ湖を連絡す。通過船舶の多きこと世界第一に位す。

五、エリー運河……米國に在り、エリー湖とハドソン河とを連絡す。北海合衆國の鐵道發達以前には特に大切なりしものなり。

六、北海運河……和蘭に在り、北海とアムステルダムとを連絡し、この港をして海港の價値を與ふるものなり。

七、カレドニヤ運河……英國にあり、モレー灣とローン灣とを連絡し、風浪荒きスコツトランドの北岸迂回航路に比して安全なるものなり。

八、コリント運河……希臘にあり、エギナ灣とコリント灣とを連絡してその間の航路を短縮す。

九、ミヂ運河……佛國にあり、ガロンヌ河と地中海とを連絡するものにしてフランス國に於て最も早く開かれたる運河なり。

〔解答〕

1、國際河川(International River)國際河川とは何か(高師・第二臨教・專檢・文檢・東商大豫科・明大豫科)

二國以上を貫流し其の水路は各國艦船の交通に開放せられたるものを國際河川と云ひ、國際委員會之を管理す。從來歐洲にてはライン・ダニユーブ兩河は國際河川に屬せしが、世界大戰の結果その通航區域を延長しライン川はボーデン湖以下ダニユーブ川はウルム以下となせり。又新にエルベ川(モルダウ河の會點まで)オーデル(オツパ河合流點以下)ウィスツラ川(本支流共)ニーメン河(グロノド以下)をも國

際河川とし内陸にある諸國の便を計れり。

2 國際運河（International Canal）國際運河に就きて記せ（東文・文檢）

世界各國の船艦が自由に通航し得べき運河を國際運河と云ふ。例へばスエズ運河は一八八八年以來國際運河となり列國船舶の爲に開放せられ、何れの國の船艦も運河中又は港外三哩以内の處に於て交戰行爲を開くことを得ず、又之を封鎖することを許さず、又交戰國の軍艦は已むを得ざる事情起らざれば、二十四時間以上運河に碇泊すること能はず、又乘組員を上陸せしむること能はず、獨逸のキール運河も世界大戰後各國に開放せられ、ドイツが之に軍備を施す能はざることゝなれり。

【考へ方】

1 支那の大運河の價値如何（現今は多少破損せり。揚子江と黃河白河とを連絡す、揚子江流域の貨物を北邊するに便なり）

2 歐洲に運河運河多きは何故か（分水嶺低し）

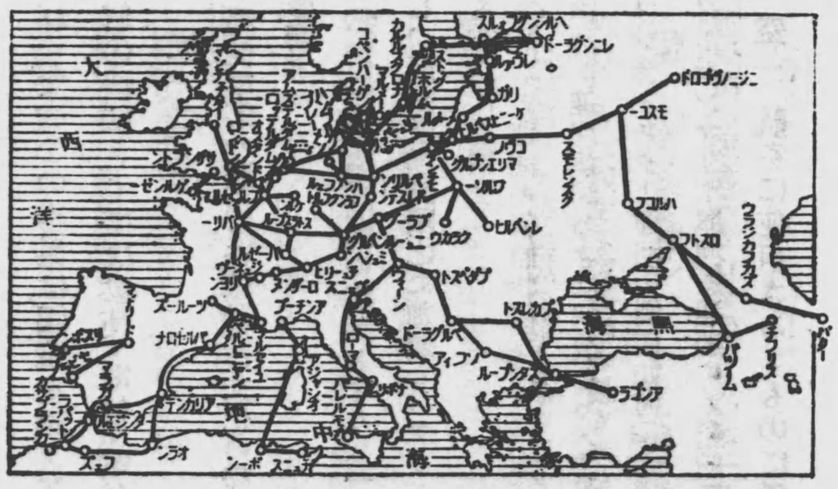
3 マンチエスター運河の價値如何（棉花其他の原料の輸入）（製品の輸出に便なり）

4 ソーセンマリー運河を通過する船舶多き理由を考へよ（五大湖地方の物資の運搬多大）

航空

航空に使用さるゝものに飛行機・飛行船・自由氣球等あり。

歐羅巴及び其の附近の主要航空路



航空術は　雨・雲霧・雷電・温度の變化地形等の自然現象に左右せらるること多し。航空機は軍用の外種々の監視・漁業・救援用等に利用さるゝ外、世界大戰以來一般交通に利用せられ、交通上の一新紀元を現出せり。歐洲の中部・西部及び北アメリカにては既に數多の定期航空路開かれ、之によりて旅客・郵便物の空中輸送を行へり。歐洲飛行界の三中心はロンドン・巴里・ベルリンにして北米にてはニューヨーク・サンフランシスコ間を幹線としこれに各方面に行はる。我國にても航空輸送會社設けられ、旅客の輸送を開始するに至れり。

第六節　通　信

通信は人の思想を通ずる事業にして文明國には廣く行

はれ、今やこの事業は國境を越えて國際的に行はれ、世界の人類をして益々接近せしむ。通信の機關としては郵便・電信・電話が最も發達せり。

郵便（Post）

1 郵便事業の發達は經濟及び文化の程度を計る尺度にして、又住民の產業・人口密度は郵便の發達に影響す。

2 郵便は既に國際的の事業となり、一八七四年萬國郵便同盟（International Posted Union）成立し、爾來歐米諸國之に加盟し、アジヤ・アフリカの未開地を除きて郵便物の達せざる所なし。我が國も亦之に加盟せり。

3 人口に對して郵便局の最も多きはノルウエーにしてスウィス・瑞典之に次ぐ。

4 人口一人に對する郵便物の最も多きはニュージーランド・濠洲・瑞西等なり。

電信（Telegraph）

1 電信機は獨逸人ガウス（Gauss）が一八三三年之を發明し、米人モールス（Morse）一八三七年之れを改良せり。

2 一八八五年に萬國電信同盟（International Telegroph Union）成立せり。

3 電信には有線電信・無線電信あり。又有線は海底電線と陸上電線とに分かる。

4 電信も國際的事業となりて各大陸に普及し、アフリカの如きも夙に南北貫通の電線を敷設せり。

5 人口に對して電信線多きはカナダ・アルゼンチン・北米合衆國等にして、ニュージーランド・ハワイ・フランス等之に次ぐ。

6 海底電線は一八五〇年英人ジェームス（James）及びジョンブレット（John Brett）がカレーとドーヴァ間に沈設せしを始めとす。

7 今や海底電線によりて各大陸・島嶼を連絡し、大西洋にはその數二十一條ありて、歐洲と新世界を結び、太平洋には一はアメリカよりオーストラリヤに、一はアメリカよりアジヤに通じ、後者は支線を我が國に通ぜり、又東部アジヤよりインド洋・紅海・地中海を通じて歐洲に至る線路ありて我が國と歐洲諸國との主要なる通信線路を成せり。

8 海底電信は無線電信に比して通信の祕密を保たるる特長あり。

9 無線電信は一八八八年伊太利マルコニー（Marconi）の發明にかかり、今や各大陸間に長距離の通

信を開き、又船舶相互の間及び船舶と陸地との間には缺くべからざる通信機關となれり。

10 我が國に於ける無線電信局は列島海岸に約二十一箇所あり、之を具ふる船舶は三百隻に近し。東京無線局の原町送信所・福岡受信所・富岡分室はハワイ・北米に通信し、大阪無線局はハノイ・大連等の東洋と通信し、船橋の送信所と共に規模大なり。

〔註解〕

1 太平洋に於ける海底電線につきて述べよ(文檢)

(イ) 英領を結ぶ南洋線　晩香坡よりファンニング島・スヴァ・ノーフォーク島を經て、ブリスベーン(濠洲)に至る。

(ロ) 米國の北太平洋線　桑港よりホノルル・ミツドウエー島・グアム島を經てマニラに至る。

支線…グアム島より北上せる一支線は父島にて我が國の線路と連絡し東京に通ず。

(ハ) ヤップ島よりの諸線　ヤップ島・メナド間(更に高雄島に達す)ヤップ島・グアム島間

(ニ) 濠洲・ニューカレドニヤ島間

2 東京よりロンドン間の電信は如何なる線路を經由するか之を說明せよ(文檢)

東京より歐洲への電報は普通四條あり。

(イ) 東京より北平又は浦鹽斯德の何れかを經てシベリヤのキヤフタに至り、更にシベリヤ鐵道の沿線を通りてロシヤのレニングラードに至り、更にスカンヂナビヤ半島を經て英國に達す。

(ロ) 東京より香港、シンガポールを經て印度のマドラスに至り更に印度半島を橫ぎりボンベーに達し二條に分れ、一は陸路にて波斯・コーカサス・ロシヤを經て伯林・巴里を通じ英國に達す。

(ハ) 印度のボンベーにて別れたる一線は海路より紅海・スエズ運河・地中海を經て英國に通ず。

(ニ) 東京より布哇を經て米國を橫ぎり歐洲に向ひロンドンに達するものあり。

3 世界に於て最も重要なる無線電信局の所在地五箇所をあげよ(文檢)

ナウエン(獨逸)カーナボン(英)クリフデン(英)サンタッシー(佛國巴里附近)ポリナス(米)

【考へ方】

1 無線電信の長所は如何(短時間に通信可能、經費の少額、航行中の船舶、若くは飛行機と陸上との通信可能)

2 ロンドンは世界の通信交通の中心と云はるる理由如何(英國は世界の海底電線の大部を有しロンドンは世界の海底電線網の中心なり)

電話 (Telephone)

1 電話機は一八七六年米人ベル(Bell)の發明にかゝる。
2 電話に有線電話と無線電話とあり。後者は米人ジョン・カルチーの功によること多し。
3 電話は殊に都市に於てその發達著しく、又長距離の通信も大第に行はれて重要なる通信機關となれり。
4 電話機の總數約二千六百餘萬あり。その最も多きは米國にして、世界總數の約六割二分を占め、ドイツ・イギリス・カナダ・フランス・日本・瑞典等之に次げり。歐洲全體にて約二割六分を占む。
5 近年放送無線電話(Radio Telephone)大に發達せり。米・英・佛・獨等特に盛なり。我が國は東京(J.O.A.K) 大阪(J.O.B.K) 名古屋(J.O.C.K) 京城(J.O.D.K) に放送局を設け、毎日時事・講演・相場・公知宣傳・報時を放送す。

〔解答〕

1 日米間の通信につきて記せ (秋葉)

(イ) 海底電線による場合……東京……父島……グアム島(米領)ミツドウエー(米領)ホノルル(米領本島)……サンフランシスコ。

(ロ) 無線電信による場合

(一) 船橋局よりハワイを介してサンフランシスコに通信す。

(二) 原ノ町にある東京無線電信局原ノ町分局より直ちに米國西岸に通信す。又原ノ町よりハワイを介して米國に通信することを得べし。

第五章　國家

第一節　國家の要素

國家の意義　國家とは一定の土地に永住せる人類が、共同の目的を達せんがために作りたる獨立の社會にして、政治組織を有するものなり。故に國家を作る人類は進歩せる文化を有するものなり。

國家の要素

1　國家の要素は國民(Nation)國土(Dominion)主權(Sovereign)の三あり。その一要素を缺けば國家は成立せず。無人島にては國家を成さず、又アフリカ内部及びアラビヤに漂泊せる部落は國家を成さず。

2　主權の確立は以て國家の獨立を完全にす。現時の支那の如く主權の所在常に動搖せる國は薄弱なるを免れず、安南の如く外國の保護を受くる土地は獨立の國家と稱するを得ず。

3　國土の大・小その地理的位置・氣候・地形・土性・生産物の如何は大に國家の富力を左右す。北米合衆國の如きは最も良好なる國土を有し富力大なり。

4　國民は租稅を負擔し、兵役に服するものにしてその愛國心の如何は國家の消長に關係す。我が國及び獨・佛の如き何れも愛國心盛にして國家の力を增すこと大なり。又人口の多少は國力に關係する所少からず、世界の列强は本國面積比較的に大なるも少けれども、人口密度大にして國家の大切なる要素を成せり。國家の大なるに從ひ力を多數の國民に待つこと大なり。ブラジルの如き大國は人口充實すれば國力甚だ大となるべし。また人口多きことは自ら生産を促し、勞働增加し、分業行はれ、各種の事業勃興し經濟上の利益少からず、東洋諸國の如く人口多き所は勞銀安く養蠶・製茶等に適すれども北米合衆國の如きは勞銀高くして此の如き事業發達せず、されど移住民中に成年のもの多きを以て勞働力大にして米國富强の一要素を成せり。

5　國民の種族は國家の盛衰に關係する處多し。ゲルマン種族は著實事にあたり、堅忍自久の性ありて國家は確實性に富む。之に反してラテン種類は輕躁にして變化を好む、從つてラテン種族の建設せるフランスの如きは國體屢々變じ國運の進歩を妨ぐることあり。

6 國民の多數が同一の種類より成れる我が國の如きは國民の氣風一致し、特殊の國粋を作り、協力の實をあぐるに便なり。されどオーストリヤホンガリヤの如きは、全く氣風を異にせる種々の種族より成りしを以て、その思想感情は屢々衝突して、國政常に困難なりしが爲に瓦解するに至れり。

〔注解〕

領海と公海　領域の一部を成せる海面を領海(Territorial Sea)と稱す。

領海は漁業の保護・國防上の必要より起れり。從來領海は干潮時の海岸線より三浬以内の海面とせしがこの外に例外もありて近來六浬とする說あり。領海は一國の主權の行はるる區域なれば他國民は之を使用すること能はず、他國の船舶も一國の領海内に入ればその國の法律に從はざるべからず、公海(Open Sea)は領海外の海をいひ、何れの國の領域にも屬せず、諸國民は自由に使用することを得べし。

第二節　國　體

國體　國體は國家主權の所在によりて次の二種に分つ。

一、**君主國**(Monarchy)　特定の一人がその國の主權を總攬者を君主といふ。日本・英國・伊太利の如きは君主國中の强者にして舊世界中に多し。

二、**共和國**(Republic)　主權が國民全體にある國を共和國又は民主國といふ。共和國に於ては國民は國體としては主權者なれども個人としては被治者なり。フランス・ソヴィエト聯邦・支那等は共和國の主なるものなり。また新世界の獨立國はアメリカ合衆國を始とし、何れも共和國をなす。

〔解答〕

自由市とは何ぞや實例をあげて之を說明せよ(文雄)

自由市は國際條約に於て一地域を、何れの國の所屬地とも成せずして獨立を認めたるものにして、例へばダンチヒ自由市は世界大戰後獨立して自由市となり、國際聯盟の保護を受くるが如きその例なり。この市の獨立は波蘭の便益のために設定されたるものにして、波蘭は自由地域の使用權・交通權・外交の權等を有す。

政體　主權行使の形式を政體といひ、其の種類二あり。

一、**立憲政體**(Constitutional Government)　主權者が憲法の定むる所に從ひて、統治權を行使する

を立憲政體といふ。

我が國・英國等文明國は多く立憲政體なり。立憲政體にては統治權を立法・司法・行政の三權に分ち、各々別種の機關によりて行使せられ、又國民に參政權を賦與す。

二、專制政體（Absolute Goverument）　主權者が何人にも束縛されず任意に主權を行使するを專制政體といふ。シヤム國はその例なり。專制政體は動もすれば、壓制政治に流れ易し、近世までの君主國は多くはこの制を取りたるものなり。

第三節　國家の所屬地

國家の所屬地　國家はその勢力を增進すると共に次第に弱國を倒して、之を併呑し、或は未開の地を求めて之を占領し、その本國に溢れたる勢力を移して愈々富强の度を高むるものなり。英國が印度を併呑せるが如き、或は白耳義がコンゴー地方を占領せるが如きその例なり。此等の占領せる土地に對して自ら施政の方針を異にし、特殊の法律の下に之を治むるを常とす。

一、植民地（Colony）　植民地の種類を問ふ（文旅・專旅・高旅）

本國の外に於て未開地を開拓し、或は他國の領土を占領・買收して得たる土地を植民地といふ。植民地には本國の主權完全に行はれ、たゞ本國と異なれる形式によりて統治せらるゝのみ。英國の植民地なるセイロン・カナダ・ベチュアナランド・佛領のアルゼリヤの如し。

二、保護國（Protectorate）　甲國が乙國の軍事・外交・行政等主權の一部を握りて之を保護・監督することあり。この際には乙國は甲國の保護國といふ。例へばオマン・馬來聯邦は英吉利の保護國たるが如し。

三、租借地（Leased Territory）（東高師・專旅）　一定の時期を限り、他國の領土を借り受けたるものを租借地といふ。租借地に於ても他の屬領と同樣なる行政を布く、威海衛（英）關東州（日本）の如し。租借期間は九十九ケ年又は二十五ケ年とすること普通に行はる。又、永久租借とて期間を定めざるものあり、米國がパナマ運河地帶を永久租借地とせるが如きこの例なり。

四、勢力範圍（Sphere of Influence）　或國が他國の領土內の一區域を選定し、その區內に於て種々の利權を掌握し、列國に宣言して之を確定したるものをいふ。英國が支那の揚子江流域に、我が國が

南滿洲に有する勢力範圍の如き之れなり。勢力範圍は將來の占領地たることを意味する場合多し。

二、委任統治地（Mandated Territory）委任統治に就きて記せ（一高・法經・通信官吏）

管理權は國際聯盟にあれども實際上の統治を或る一國に委任せられたる土地をいふ。世界大戰の結果、土耳古及び獨逸より分離して國際聯盟（League of Nations）の管理に歸せし地方にして、未だ自立し能はざるものに對し、列强が委任をうけて治むるものなり。これに三種の別あり。受任國の施設方針に多少の差異あり。

（A）土耳古より分離せる地方
- イラク及びパレスチナ…英吉利
- シリヤ…佛蘭西

（B）中部及び東部アフリカにてもと獨逸領たりし地方
- トゴ・カメルンの大部…佛蘭西
- トゴ・カメルンの一部…英吉利
- 舊獨逸領東アフリカの大部…英吉利
- 舊獨逸領東アフリカの一部…白耳義
- 西南アフリカ…南アフリカ聯邦

（C）舊獨逸領南部太平洋諸島及び太平洋諸島
- 舊獨逸領南部太平洋諸島（サモア及びナウルを除く）…濠太剌利
- サモア…ニュージーランド
- ナウル…英帝國（本國・オーストラリヤ・ニュージランド）
- 北部太平洋諸島…日本

〔解答〕

1 左記諸項の意義を問ふ（文學・東高師）

保護國・委任統治國・勢力範圍・租借地（前の國家の所領地の項參照）

2 租界・居留地とは何ぞや（文學）

租界は一に居留地とも稱す。居留地とは一定の地域を限りて外國人の居住を許すものをいひ、こゝに治外法權を認めらる。即ち所在地の法律の支配を受けずして自己の本國の法律により、領事之を裁判するなり。即ち領事裁判權行はる。不對等條約の下にある未開國には居留地の設けあり。現今支那の上海・天津・漢口・廣東を始め主なる港市には各國の居留地あり。我が國に於ても明治三十二年條約改正行はるゝ以前に於ては居留地の設けありしが、後之を撤廢して內地雜居を許せり。

第四節　植民地の種類

植民地の種類　英の植民地を例として、植民地を政治的方面及び經濟的方面より分類せよ（文地）

一、政治的方面よりの分類

（イ）直轄植民地……全然本國政府によりて直轄せらるるもの……セイロン、海峽植民地・香港・ユーフアウンドランド

（ロ）自治植民地……人文發達せる植民地に憲法を布き內閣・議會を設け住民に自治を許し、本國政府を代表せる總督は重要なる政治問題につきてのみ不裁可權を有す。
Self Governing C.　カナダ・オーストラリヤ・南アフリカ聯邦・ニュージーランド

（ハ）同化植民地……植民地を本國の延長と見做し、之に參政權を與ふるもの。　佛領アルゼリヤ

（ニ）會社支配地……植民地經營を民間の會社に特許せるもの……ベチュアナランド・ローデシヤ

二、經濟的方面よりの分類

（イ）移住植民地……風土が本國と類似せる新開の地方にして本國人の永久的住居に適する地なり。故に本國人多數移住して農業を營み、健全なる發達を成す。
Settlement C.　加奈陀・濠太剌利・南阿弗利加・ニュージーランド

（ロ）投資植民地……風土が本國人に適せざるか、又は參數の土人ありて本國人の移住困難なる場合に、資本を投下し、本國人は經營を主として土著の住民を使役し、栽培を奬勵し、生產の利を收むる土地。
Investment C.　印領東印度・英領印度

（ハ）根據植民地……商工業・交通・政治・軍事等の要地を占領し、策源地となるもの。　香港・シンガポール（商業・軍事）アデン・グアム（交通）ジブラルタル・マルタ・ベルムダ（軍事・政治）

三、刑罰植民地……本國の罪人を强制的に移住せしめ、兼ねて植民地初期の拓植に從事せしむる地をいひ、濠太剌利の初期植民時代に見たるが如き之れなり。佛領ニューカレドニヤもこの種の植民地なり。

植民地事業の發達　古代にてフェニヤ・ギリシヤ等の植民地事業に努力せしものありしも、この事業の著しく發達し來りしは、新世界發見の時代に入りしより後のことなり。この頃より歐洲列國は亞米利加・印度・亞細亞東南部諸島・阿弗利加竝に太洋洲にその植民地を經營せり。最初この事業に勢力を振ひしは西班牙・葡萄牙の二國にして、殊に南米・北米に大植民地を作れり。されどこの兩國は本國の利益にのみ努力し、植民地の發展を顧みざりしよりその植民地は發達せず、又三國の勢漸く衰ふるに及び、之に代りて和蘭・佛蘭西・英吉利の三國は大に植民事業に努めたり。和蘭が東印度に廣大なる植民地を有するはこの時代の餘勢を示せるものなり。植民事業に最も成功して今日に至れるは英吉利にして、太陽その領土に沒することなし、と稱せられ植民大帝國の實を有せり。

【解答】

1 ベルムダ・シンガポール・オーストラリヤ・ジヤバ・ナタルの各植民地の特色を述べよ（文檢）

ベルムダ……英國の大西洋に於ける交通・軍事上の要點にある植民地なり。

シンガポール……英國の直轄植民地にして商業・交通上の根據地を成し、近時軍事の大根據地とならんとす。

オーストラリヤ……英國の自治植民地にして憲法・內閣・議會を有し、軍艦も有して殆ど獨立國たるの實あり。移住植民地となれり。

ジヤバ……蘭領東印度の一部にして、和蘭人は主として土地の經營に當り土人を使役し、熱帶性農作物の栽培に從事せしむ。投資植民地なり。

ナタール……英國の自治植民地たる南アフリカ聯邦の一州にして、移住植民地に屬す。

2 オーストラリヤ・ケープ植民地・セイロンに於ける政體の梗概を述べて之を比較せよ（文檢）

オーストラリヤ……英國の自治植民地にして聯邦組織を成す。聯邦議會及び內閣の外に各州の州會及び知事ありて、各州の自治よく行はる。英國よりの總督は政治を監督せるのみ。

ケープ植民地……英國の自治植民地たる南アフリカ聯邦の一州なり。聯邦の中央政府としては內

閣及び聯邦議會あれども又ケープ植民地も一州として知事及び州會あり。州としての自治行はる。英國よりの總督は政治を監督せるのみ。

セイロン……英國の直轄植民地にして英國政府に直屬し、知事を駐在せしめてこの地を支配す。知事は九人より組織せらるゝ行政院によりて助けらる。

3 植民地としての北海道・朝鮮・臺灣を比較し、その特色をあげよ(文旅)

	北海道	朝鮮	臺灣
(イ)政治上	内地の一部として治められ代議士を選出す。府縣よりも土地廣大にして開拓の必要大なれば拓植上の特別の課を設けて其開發をはかれり。内地の一部なれば軍備は内地普通の制度行はる。	内地と政治を異にし、總督を置きて域内を支配せしむ。未だ代議士を選出するに至らず、中樞院を設け朝鮮人を議員とし總督の諮問機關とす。地方を十三道に分ち道を府郡島に分つ、軍備は二ヶ師團を設く。	内地と政治を異にし、總督を置きて域内を支配せしむ。未だ代議士を選出するに至らず。軍備は守備の聯隊を置きて之に當らしむ。
	人口稀薄なれば内地よりの移住を奬勵すアイヌ人	住民の大部は朝鮮人にして内地人は鐵道沿線・海岸地方に住し約四十萬人あり、敎に敎育も内地人	住民の大部は本島人(漢族)にして高砂族(蕃人)は主に山地に住す内地人は約十八萬あるのみ内地の文化を普及するに特別の努

(ロ)住民上	は一萬六千に過ぎず移住植民地の性質あり、又一方には同化植民地となれり。	と朝鮮人との間に制度を異にす、投資植民地の性あり、移住も亦可なり將來自治又は同化植民地たる性あり。	力を拂ひ敎育も内地人・本島人・蕃人に制度を異にす、保健上も熱帶地方特殊の研究・設備を要す。投資植民地の性あり。將來自治又は同化植民地に向ふ風あり
(ハ)產業上	溫帶北部の產業にして、農・工・水產及び牧畜林業並び行はる產業は大規模に行はれ機械力を多く利用す亞麻・甜菜等の本州に見ざる農產を見る。人口稀少なれば多くの勞力を要する產業に適せず。	溫帶北部の產業にして農業を主とし、鐵・金等の鑛產及び水產に富む林野は荒廢せるを以て植林の事業につとむ。住民多くして勞銀低廉なり、内地及び支那に出でて勞働に從事するもの少からず、古來よりの手工工業も行はる。	熱帶亞熱帶の產業にして農業を主とし石炭、金、石油等の鑛產あり、製鹽行はれ、一部には良林を成せる山地あり。暖地性の果實に富み樟腦等の特產あり。南北に於て雨季を異にし、觀天田と稱する一毛作の地方少からず故に嘉南大圳等の灌漑工事を大切とす内地の米其他の農作を移して農產物の品質を改善することに努力せり。

移民 (Immigration)

一、移民の目的　移民とは普通には勞働の目的を以て他國に移住するものをいふ。移民の目的は主として生活の向上にあれども、時には宗敎・政治等の關係によりて移民の行はるることあり。イギリスの淸敎徒の北米移住、猶太人の北米移住等にその例少からず。

二、移民の移出國　現代に於ける主要なる移民の移出國と移入國とにつきて述べよ(文檢)

人口過多にして生活の困難なる歐洲其の他の諸國は、南北アメリカ・濠洲等の新開地に移民を送る。移民を多く出せるは伊太利・英吉利・獨逸・露西亞・バルカン諸國等にして、殊に英吉利・伊太利より出づるものは近來年々各十五萬内外に及ぶ。伊太利國は土地の分配不公平にして農民の貧困なるもの多きは移民多き一因を成す。東洋にては支那・日本等を移民の移出國とす。支那人の特に多く移住せる地方は馬來諸島・印度支那半島とす。支那・伊太利・露西亞は世界の三大移民移出國と稱すべし。

移出民(一九二六年)(歐洲以外)(單位萬人)		移入民(一九二六年)(單位萬人)	
英吉利	一六・六	北米合衆國	三〇・四
伊太利	一一・九	アルゼンチン	三三・七
獨逸	六・四	ウルグァイ	一七・〇
西班牙	四・五	濠洲	一〇・五
日本	一・六	カナダ	九・六
瑞典	一・一	キューバ	八・六

三、移民の吸收國　南北アメリカ・濠洲の如き新開地諸國は人口少くその拓植未だ十分ならず、常に勞力の缺乏を感じ、植民若くは移民の渡來を待てり。殊にアメリカ合衆國・カナダ等は多大の富源と溫和なる氣候とを有し夙に多數の移民を吸收せり。されどアメリカ合衆國は近年勞働問題・同化問題等のために夙に支那人の移住を拒絶し、近く日本移民の入國を禁止し、また白人移民にもその數及び品質に制限を加へたり。一九一〇年前後には年々百萬内外の白人入國せしが、其後次第に制限を加へ一九二七年以後は年一五萬人に制限せり。南米のブラジル・アルゼンチン等は富源大にして開拓進まざるを以て、常に舊大陸の移民を容る。此等南米にてはラテン民族の移民多し。濠洲は夙に白色濠洲主義をとり、主として白人殊にイギリス人の渡來を迎へ、東洋人を拒絶せり。

四、日本の移民　我が領土以外に於て、我が邦人の移住若くは出稼せる重なる地方を擧げ、且彼等の生業につきて知れる所を記せ(大阪外語・長崎商・文檢・東高師・海兵・神商・廣高師)

内地人の海外在留者總數は約六十萬人あり。我が移民の最も多きはハワイの十二萬と北米合衆國の

國土の境界

一、意義　國土の境界とは、一國主權の及ぶ限りの諸點を連絡せる線をいふ。この境界線は平時にありては、文明傳播の門戸となり、戰時にありては防禦の障壁となる。例へば我が朝鮮の北境に於て支那及び露國の文化は直に我に移さるるものにあらずして一定の通路により次第に他へ傳播するものなり。有害なるものは國境にて移入を禁止せらるることあり。又佛・獨の國境をなせるライン川は戰時には大切なる防備線となるものなり。

二、種類　國家の境界は何を以て定むるか（文祿）

一、自然的境界

（イ）山脈の國境……ピレネー山脈は佛國西・西班牙の國境、南部アンデスはチリとアルゼンチンとの國境。

（ロ）河川の國脈……黑龍江は支那の滿洲と露領シベリヤとの國境、ダニューブ川下流はローマニヤとブルガリヤとの國境。

（ハ）湖沼の國境……五大湖は北米合衆國と英領カナダとの國境の一部、ボーデン湖は獨逸と瑞西の國境の一部。

（ニ）海岸線の國境……英國は四面海を以て境し、伊太利は三面のみ海に圍まる。

二、人爲的國境

（イ）經緯線の國境……北米合衆國と英領加奈陀とは五大湖以西に於ては北緯四十九度を以て國境とし、加奈陀と米領アラスカとは西經百四十一度を以て界す。

（ロ）幾何學的の線による國境……アフリカ洲にその例多く、アビシニヤ・埃及スダン・モロッコ等の國境にその例あり。

（ハ）目標の國境……標石・木標等を作りて國境を明にす。歐洲諸國の如く平地にて兩國の境を接する地方に多し。

（ニ）塹壕の國境……棒太に於ける日露の國境の一部（西海岸附近）には塹壕を設く。

（ホ）空林の國境……棒太に於ける日露の國境の一部は空林を以て境とす。

（ヘ）中立帶の國境……遼東半島の中立帶によりて日本の關東租借地と支那の滿洲との境となすが如し。

十三萬なれども、今はその發展全く阻止せられ、濠洲も亦我が移民を禁止せり。之に反しブラジルに於ける四萬の移民は過去數年間に、或は珈琲園に或は米田に著々成功して前途有望なり。ペルー及びアルゼンチン等も有望なり。滿蒙及び支那本部に移住せるものまた少からず。

滿洲及び關東州……約十七萬……主として商工業者、滿鐵事業關係者、官公吏、此外に朝鮮人約四十七萬ありて主として農事に從事す。

北米合衆國……約十三萬……主として農業・雜業に從事するものあり。

布哇……約十二萬……甘蔗の栽培其他の農業及び商人。

支那……約六萬……商業・雜業・工業。

ブラジル……約四萬……珈琲・米田其他の農作物の栽培。

加奈陀……約一萬八千……水産業・農業・雜業。

南亞細亞……約一萬七千……護謨栽培・商業・娼婦。

ブラジル以外の南米……約一萬二千……ペルー・アルゼンチンを主とし珈琲・麥類・綿の栽培。

シベリヤ……約一萬一千……商工業・娼婦・雜業この外に約三萬の朝鮮人あり。

フィリピン……約七千五百……マニラ麻・椰子の栽培・商業者。

太平洋……約四千四百……木曜島・ブルームの眞珠採取・ニューカレドニヤ島のニッケル・クローム鑛山に從事。

メキシコ……約二千三百……農業・雜業。

〔註解〕

南北アメリカに渡來する移民の現狀につきて述べよ（文檢）（前項移民の移出國及び移民の吸收國の項者照）

〔考へ方〕

1 ペンシルヴァニヤ（ペンの森）フィラデルフィヤ（兄弟の愛）の地名は何を意味するか（宗教の自由を欲する人々の移住地）

2 北米合衆國の東岸と西岸とに於て日本人に對する考へ方、及び日本人自身の感じに差異あるは何故か（日本人の移住地が主に西岸にして勞働問題、人種、風習等の異なる爲に生ずる排斥運動が西岸に多くして東岸には殆んど之を見ず）

3 支那人が世界各地に移住し、廣く分布せるは何故か（身體的素質が暖地にも寒地にも適應せられ得るのみならず國苦缺乏に耐え自然及び人爲的の障碍に屈せざること）

第五節　國土の境界

國土の境界

一、意義　國土の境界とは、一國主權の及ぶ限りの諸點を連絡せる線をいふ。この境界線は平時にありては、文明傳播の門戸となり、戰時にありては防禦の障壁となる。例へば我が朝鮮の北境に於て支那及び露國の文化は直に我に移さるるものにあらずして一定の通路により次第に他へ傳播するものなり。有害なるものは國境にて移入を禁止せらるることあり。又佛・獨の國境をなせるライン川は戰時には大切なる防備線となるものなり。

二、種類　國家の境界は何を以て定むるか（文祿）

一、自然的境界

（イ）山脈の國境……ピレネー山脈は佛國西・西班牙の國境、南部アンデスはチリとアルゼンチンとの國境。

（ロ）河川の國脈……黑龍江は支那の滿洲と露領シベリヤとの國境、ダニューブ川下流はローマニヤとブルガリヤとの國境。

（ハ）湖沼の國境……五大湖は北米合衆國と英領カナダとの國境の一部、ボーデン湖は獨逸と瑞西の國境の一部。

二、人爲的國境

（イ）經緯線の國境……北米合衆國と英領加奈陀とは五大湖以西に於ては北緯四十九度を以て國境とし、加奈陀と米領アラスカとは西經百四十一度を以て界す。

（ロ）幾何學的の線による國境……アフリカ洲にその例多く、アビシニヤ・埃及スダン・モロッコ等の國境にその例あり。

（ハ）目標の國境……標石・木標等を作りて國境を明にす。歐洲諸國の如く平地にて兩國の境を接する地方に多し。

（ニ）塹壕の國境……樺太に於ける日露の國境の一部（西海岸附近）には塹壕を設く。

（ホ）空林の國境……樺太に於ける日露の國境の一部は空林を以て境とす。

（ヘ）中立帶の國境……遼東半島の中立帶によりて日本の關東租借地と支那の滿洲との境となすが如し。

（ニ）海岸線の國境……英國は四面海を以て境し、伊太利は三面のみ海に圍まる。

（ト）緩衝國による國境……シヤム國は英領バルマと佛領印度支那との緩衝國に當り東西兩隣國は之によりて間接の國境となせるが如し。

（チ）城壁による國境……萬里の長城は漢族の支那と塞外人種の國との境をなせる時代ありしはこの一例なり。今はこの種のもの少し。

【解答】

緩衝國（Buffer State）　緩衝國の意義を問ふ（高旅・文旅）

強國と強國或はその植民地等が直接に界を接する時は衝突を起し易きが故に、之を緩和するために兩者の間に一つの獨立國を設く、之を緩衝國といふ。獨逸・佛國・伊太利・墺地利間にある瑞西は永世局外中立國にして一の緩衝國を成す。

【考へ方】

1　我が樺太の北境は如何なる種類の境界か（緯線、石堺、空林、[illegible]）

2　朝鮮の北境は何によりて定むるか（鴨綠江・白頭山・豆滿江、上流の石乙水及び豆滿江）

第六節　外交

外交（Diplomacy）

一、條約國　世界の文明國は相互の和親を計り、國利を保護せんがために通商・航海等に關して互に條約を結び、大使又は公使を派遣して國交を修めしむ。又重要なる商業地等には領事等をおきて通商その他の事を掌らしむ。現今我が國と條約を結ぶ國は約四十國に及べり。

二、國際聯盟（League of Nations）　國際聯盟とは何ぞや（通官）

世界大戰の慘狀を見て戰爭は人類の大不幸なりとし、ベルサイユの平和會議に於て締結せられたるものにして、米國大統領ウイルソン（Wilson）の主唱にかゝり、世界の列強多く之に加はれり。その目的は戰爭防止、國際紛爭の平和的解決、人類共同の福祉增進等を計らんとするにあり。現今之に加盟せる國は五十四國に及ぶ。聯盟の本部は瑞西國ジュネーブ（Geneve）にあり。

三、我が條約國

亞細亞……支那・暹羅・土耳古・波斯

歐羅巴……英吉利・佛蘭西・伊太利・獨逸・白耳義・和蘭・丁抹・瑞典・諾威・フインランド・讓西亞・波蘭・チエコスロバキヤ・塊太利・洪牙利・ユーゴースラヴィヤ・ブルガリヤ・ルーマニヤ・希臘・瑞西・西班牙・葡萄牙

阿弗利加……埃及

北米……亞米利加合衆國・墨西哥・ニカラグア・グアテマラ

南米……ブラジル・アルゼンチン・智利・ペルー・ボリヴィヤ・エクアドル・コロンビヤ・パラグアイ・ヴェネズエラ

四、我が大使館所在地　在外帝國大使館の所在地を記せ（東旅・貿商・通官）

英吉利國倫敦・佛蘭西國巴里・獨逸國伯林・伊太利國羅馬・白耳義國ハーグ・露西亞國モスコー・北米合衆國ワシントン・ブラジル國リオデジアネロ・土耳古國コンスタンチノプル。

五、我が公使館所在地　在外帝國公使館の所在地を記せ（北大）

支那（北平）・暹羅（盤谷）・瑞典（ストックホルム）・瑞西（ベルン）・西班牙（マドリード）・波蘭（ワルソー）・塊地利（ウイーン）・チエコスロバキヤ（プラーグ）・ルーマニヤ（ブカレスト）・墨西哥（メキシコ）・亞爾然丁（ブエノスアイレス）・智利（サンチヤゴ）・秘露（リマ）・カナダ（オツタワ）

〔註解〕

1 大使　は特命全權公使の上席に着く資格ある外交官なり。

2 公使　は法律關係上大使と異なることなし。國家を代表し、外國領土内に於ても不可侵權を享有す。

3 領事　は外國の要地に派遣せられ、在留邦人を保護し、通商貿易其他經濟上の調査につとむ。

4 總領事　の任務は領事と同一なれども、我が國と關係多き地に設けられ數箇の領事を監督す。

5 名譽領事　本國より領事官を派遣せず、其の土地の外國人に領事の職務を依頼せしものをいふ。

〔考へ方〕

1 ワシントン會議にて四國協約を結ばれたるは如何なる目的を有するか（太平洋方面の平和）

2 北京に於ける日露協約は如何なる事項を定めたるか（尼港事件の謝罪表示、北樺太の石炭・石油の利權、露領沿海の漁業權、露國の過激なる主義を宣傳せざること等）

第六章　世界主要諸國の國力比較

第一節　國家の大小

列強　世界には大小七十有餘の國家あり。この中にて眞に獨立國の體面を保てるものはその數僅に二十有餘に過ぎず。國家中その國力充實して強國と稱せらるゝものは僅に五六を數ふるに過ぎず、歐洲大陸の英吉利王國・佛蘭西共和國・伊太利王國と亞細亞洲の日本と北アメリカ洲の北米合衆國は世界の五大強國の稱あり。何れもその本國は北半球の溫帶中にあり。

世界大戰前に列強中に算へられたる獨逸はその境界地方に於て多くの土地を割讓し、植民地全部を放棄し、その政治上・經濟上に蒙りたる創痍は多大なりしが徐々に恢復の運に向へり。墺地利洪牙利帝國は四分五裂して國力の見るべきものなく、ソヴィエト聯邦は廣大なる領土を有すれども國情の變遷甚しく、その過激なる主義は世界各地の怖るゝのみにして今や昔日の實力を見ること能はず。

國土の大小

一、**本國の面積**　世界中本國の廣きは露西亞（二一八四萬方粁）北米合衆國（七七〇萬方粁）支那（一一一〇萬方粁）ブラジル（八五〇萬方粁）等なり。支那は國內の統一を缺き文化未だ普及せず、ブラジルは人口稀少にして未開の地廣し。

二、**屬領の面積**　屬領の面積大なるは英吉利を第一とす。その面積は歐羅巴大陸の三倍半に及び、その人口、世界人口の約四分の一に達す。佛蘭西之に次ぎアフリカ及び東南亞細亞等に廣大なる面積を占む。ソヴイエト聯邦・伊太利・米國等も屬領大なり。ベルギー・オランダ・ポルトガル等の諸國はまたその本國よりも大なる領土を海外に有し、殊にオランダの如き、その馬來諸島に有する植民地は本國の六十倍の面積に上り、生產の豐富なるを以て世に名あり。

三、**小國**　歐洲巴にある諸小邦の中には永世中立の位置に立つによりて獨立を保てるスヰスの如きあり、又都市にして國家的組織をなせるものにハンブルグ・ブレーメン・リウベックの自由市ありてドイツ聯邦に加盟せり。ダンチヒ市は大戰後獨立せり。又面積極めて小なるものにアンドラ共和國・

リヒテンスタイン王國・サンマリノ共和國・モナコ共和國・モレスネツト王國等あり。

四、列國の面積比較

本國の面積		植民地の面積		總面積	
米國	七七〇萬方粁	英吉利	三一五四萬方粁	英吉利	三一八五萬方粁
佛蘭西	五五	佛蘭西	一二六五	佛蘭西	一三二〇
獨逸	四七	伊太利	二〇二	米國	九五五
日本	三八	米國	一八五	伊太利	二三三
伊太利	三一	日本	二九	日本	六七
英吉利	三一			獨逸	四七
ソヴィエト聯邦	二一八四（總面積）	オランダ	二〇四（本國三・二）	ソヴィエト聯邦	二一八四
支那	一一一〇	ベルギー	二三六九（本國三・〇）	支那	一一一〇
ブラジル	八五〇	ポルトガル	二〇八四（本國九・一）	ブラジル	八五〇

六大強國國勢比較表

國別	面積（方粁）本國	面積（方粁）領地	面積（方粁）合計	人口 本國	人口 領地	人口 合計
日	三八・一萬	二九・三萬	六七・四萬	五九七四・〇萬	二三七二・〇萬	八三四六・〇粁
米	七七〇・〇	一八五・〇	九五五・〇	一〇五七一・〇	一二七三・〇	一一八四四・〇
英	三一・〇	三一五四・〇	三一八五・〇	四四二〇・〇	四〇五三八・〇	四四九五八・〇
佛	五五・一	一二六五・五	一三二〇・六	三九二一・〇	五六四一・〇	九五六二・〇
伊	三〇・九	二〇二・八	二三三・七	三八七六・〇	二八四・〇	四一六〇・〇
獨	四七・〇	—	四七・〇	六二五四・〇	—	六二五四・〇

第二節　列國の軍備

一、**陸軍**　世界列國は永久的平和をその理想とすれども、利害の衝突は時に兵を動かすの已むを得ざるに至ることあり。故に國家は自衛上軍備を必要とす。ドイツの陸軍はその精鋭を誇りしが、世界大戰後著しくその軍備を制限せられたり。今日陸軍の優勢なるは佛蘭西・英吉利の二國にして、我が國の陸軍も亦精鋭の名あり。陸軍は兵數の外に武器及び士氣等によりて優劣を生ずるものなれば、文明國の陸軍は他に比して優勢となる。

陸軍比較	陸軍常備兵	大戰中の動員總數
佛蘭西	約四一萬	約九七〇萬
英吉利	約三四萬	約五七〇萬
伊太利	約三〇萬	約五六〇萬
日本	約二〇萬	（約一五〇乃至二〇〇萬）
米國	約一八萬	約三七〇萬
獨逸	約一〇萬	約一二九〇萬

露西亞	約八四萬	約一六七〇萬

二、**海軍**　英吉利は島國にして植民地廣大なれば、海軍に力を注ぎ遙に列强に超絶し、嘗て之と對抗して海軍競爭を行へる獨逸は、大戰後にその海軍は全滅し、北米合衆國は近時大に艦船上の威力を增し、我が海軍また之に次げり。佛蘭西・伊太利等も又海軍の優勢なる國なり。世界大戰後列國相議して海軍の軍備を制限し、海軍の競爭を避けて平和の永續に努力せり。

華盛頓會議に於ける海軍制限協約

英	五八〇四五〇噸	佛	二三一一七〇噸
米	五〇〇六五〇噸	伊	一八二八〇〇噸
日	三〇一三二〇噸		

三、**空軍**　空軍もまた世界大戰に際し、主要なる勢力となり、佛蘭西・英吉利の空軍優勢なり。

佛蘭西	四四〇〇（概數）	北米合衆國	二八五〇

英　吉　利	一四〇〇	露　國	一四〇〇
伊　太　利	一七〇〇	日　本（完成後）	九〇〇

四、**東亞の海軍根據地**　列强はその領地及びその商船の到る處には軍艦を派して、國權の發展及び貿易の保護に任ぜしむ。されば歐米列强の東洋に於ても諸所に海軍根據地を設く。特にシンガポールに英國の築造せんとする設備は壯大にして世界の問題となれり。

東亞竝に北太平洋に於ける列强の海軍根據地
- 英吉利…香港・威海衛
- 佛蘭西…西貢
- 北米合衆國…カヴイテ（フイリツピン）オロンガポ（フイリツピン）眞珠灣（ハワイ）グアム島

五、**我が軍備**　我が國は古來武を尙び、明治維新以降盛に海陸の軍備を整へ、日淸・日露の戰役に大にその威力を發揮せり。世界大戰後軍備整理の結果四箇師團を減少し、海軍はワシントン會議の結果主力艦隊は三一萬五千噸に制限することゝなれり。國防の充實は財力にまつ所多く、我が軍備は列强に比してなほ遜色なきにあらず。太平洋の英吉利を以て自ら任じ、東洋の平和を維持せんと欲するもの深く自ら慮る所なかるべからず。

第三節　列國の財政

財政　國家が存立の目的を達せんが爲めに營む所の經濟生活を國家財政といふ。國家の財源は主として之を租稅に仰ぎ、鐵道・郵便・電信・專賣等官營事業の收入之に次ぎ、その餘は國債を募集して之を補ふ。國力の增進を計る結果は歲出の增加を來し、歲入また之に伴ひて增加す。歲入の增加は自ら國民の負擔を增す。國民が產業に勵みその負擔に應じて餘力あるに至らば國家の富强もまた期して待つを得べし。

一、**列國の歲出**　歲出の最も多きは佛蘭西にして我が國の約七倍に達す。英吉利・北米合衆國・伊太利は之に次ぎて伯仲の間にあり。何れも我が四倍以上に上る。我が國の歲出は約一七億圓にして二十年前に比し約三倍に膨脹せり。

二、**國債**　國家は臨時の收入手段として負債を起すことあり、之を國債といふ。外國より募集するを外

國債といひ、國内より募集するを内國債といふ。戰役軍備擴張、特殊の事業經營の際には國債を起して不足を補ふを常とす。國債最も多きは佛蘭西にして我が國の二十五倍に上り、伊太利・北米合衆國・英吉利之に次げり。我が國にては戰費その他種々の國費を支ふるために多くの國債を募集せしかば今や國債額は約五十一億圓に上れり。

〔注解〕

列強の國富（バンカーストラスト會社調査）（單位百萬圓）

米四六、一三八〇　英一四〇四二〇　獨一一〇三三〇　佛一一六一四七　露九〇〇〇〇　伊四二六五七

日本三〇〇九〇　ルーマニヤ二〇〇〇〇　白耳義一〇〇〇〇

第七章　世界に於ける我が國の地位

處すべき論點　我が帝國は、國家繁榮の要素につきて缺くる所なし。

1　帝國の地理的位置・氣候・地形等は之を列強の享有する天惠に比して遜色なし。

2　帝國の國民はその忠愛の精神・一致協力の氣風・進取の氣象に於て列國の國民に劣る所なし。

3　我が國は東洋の文明を同化し、明治以降盛に西洋の文化を吸收し、憲政の美を布き白人以外の唯一の文明國となれり。

4　我が文化の發達、國勢の伸張を見て列國は、明治三十二年その治外法權を廢して我れと對等の交際をなし、明治三十七八年戰役に勝利を得てより國威益振ひて遂に列強の伍伴に入り、ベルサイユ平和會議に於ては英・佛・伊及び北米合衆國と共に主なる同盟及び聯合國としてその局に當り、又國際聯盟を組織せり。更に英・佛・米の諸國と共に協約を結びて太平洋の平和を確保し、世界の大勢を支配するに至れり。

5 歐洲の列强は何れも世界大戰の慘害を蒙り、國力を低減せること大なりしが我が國は幸にその影響を免れ、軍艦・商船は英・米の次に位し、我が國の地位は今や先進文明國に比し、遜色なきに至れり。

要ふべき諸點　一方より見れば我が國の人口・移植民・領土・國富・產業等に於て憂ふべき所少からず。

1 我が國の人口は過多にして年々內地のみにて約七八十萬人の增加あり。しかも鎖國の禁解けてより年なほ淺く國人中には海外移住を欲せざるもの少からず、且白色人種の領土に於て我が移民の入國を拒絕する地方あるが故に、未だ著しく海外に發展するに至らず。

2 我が國は明治以降臺灣・樺太の南半・朝鮮・關東州・南洋諸島等に於て國土を增加せしも、之を列國の領土大なるに比すれば甚だ遜色あるを免れず。

3 我が國家の富力は之を英・米等の列强に比して遙に及ばず。

4 我が產業上の地位を見るに我が國は古來農業を主なる產業とせるも、農產物の世界の市場に出づるものは漸く茶あるに過ぎず。近年工業大第に見るべきものあれども、輸出の最多額を占むるものは粗製品たる生絲にして絹布の輸出は遙にその下位にあり。近年紡織工業おこりて外國の綿を輸入し、之を綿絲・綿布として輸出するは悅ぶべしと雖も、之を英・米等の先進國に比すればその事業なほ微々たるを免れず。

5 外國貿易は近時發展せしもなほ遙に列强の後に位す。特に世界大戰後は往々輸入超過となれり。

我が國民の覺悟

1 我が國の太平洋方面に於ける交通の要衝にある位置を利用し、東洋交通の中心、世界貿易の重點たらんことに努むべし。

2 我が石炭は豐富にして水力豐富なれば之を利用して工業の伸展を計るべし。

3 不毛の地を開き、水利を便にし耕地を增加して農產の增加をはかり、學術を應用して工業を振興し、各種產業の合理化につとめて經濟力を增大し、人口の增加に適應するを要す。

4 貿易を奬勵し、盛んに海外に移住し、世界を舞臺として奮勵努力するを要す。

5 國富の基礎は國民の勤儉にあり、强兵の基礎は質實剛健なる氣風にあり。國民にして質實・勤儉あらば國家の富强は期して待つべし。

學習受驗 地理學通論要說 終

學習・受驗 地理學通論要說

不許複製

著作權所有

【定價壹圓七拾錢】

昭和五年八月二十九日印刷
昭和五年九月一日發行

著作者 富士德治郎

發行者 林甲子太郎 東京市日本橋區本銀町三丁目八番地

印刷者 加藤幸則 東京市小石川區久堅町一〇八番地

發行所 東京市日本橋區本銀町三丁目八番地 盛林堂 電話日本橋三六六九番 振替東京一八四六番

共同印刷株式會社印刷

◇盛林堂發行參考書一覽表（昭和四年九月現在）

〔數學〕

著作者	版數	書名	定價	書留送料
吉岡斗松著	四百廿版	幾何學 重要問題 受驗問題 解方の新研究	一、八〇	、一八
吉岡斗松著	四百廿版	代數學 重要問題 受驗問題 解方の新研究 合本	二、〇〇	、一八
吉岡斗松著	三百五十版	代數學 重要問題 受驗問題 解方の新研究 上卷	一、〇〇	、一六
吉岡斗松著	三百五十版	代數學 重要問題 受驗問題 解方の新研究 下卷	一、二〇	、一六
吉岡斗松著	三百廿版	代數學 重要問題 受驗問題 新撰集	、五〇	、一四
吉岡斗松著	近刊	幾何學 重要問題 受驗問題 新撰集	、六〇	、一四
吉岡斗松編	廿五版	綜合式幾何學重要問題集	、二五	、一四
吉岡斗松編	新刊	綜合式代數學重要問題集	、三〇	、一四
吉岡斗松編	新刊	昭和五年度 官公私立高等專門學校 代數・幾何問題集	、二〇	、〇四
金丸市八著	六十版	學習受驗 現代模範作文	、九〇	一六

〔國語漢文〕

著作者	版數	書名	定價	書留送料
金丸市八編	新版	高等專門諸學校入學試驗 國語問題集	、八〇	、一六
金丸市八編	六十五版	高等專門諸學校入學試驗 漢文問題集	、六〇	、一六
金丸市八著	新版	新編國文解釋	一、八〇	、一八
金丸市八著	改訂版	增訂一 學習受驗 漢文解釋	一、六〇	、一八
金丸市八著	卷五版	受驗必携 學・庸・論・孟解釋	一、五〇	、一六
金丸市八著	新刊	學習受驗 國文法の研究	、五〇	、〇六
鈴木得二著	卷五版	新らしい 英文解釋の研究	一、五〇	、一六
鈴木得二 橋口慶吉 共著	五版	英作文の新しい考へ方	、四〇	、一四
盛林堂編輯部編	新版	昭和四年 官公私立各高等專門學校 英語問題全集	、二五	、〇四
鈴木龍吉 佐藤金一 共著	近刊	新らしい 國文英譯の研究		
川邊要之助著	新版	實力本位 新制物理學提要 四學年程度	一、六〇	、一八
川邊要之助著	新版	實力本位 新制物理學提要	二、〇〇	、一八

理・化學〔地理〕〔歷史〕（初等參考書）

著作者	版數	書名	定價	書留送料
川邊要之助著	新版	實力本位 新制化學提要 四學年程度	一、五〇	、一六
川邊要之助著	新版	實力本位 新制化學提要	一、九〇	、一八
川邊要之助著	二十五版	新編 物理學問題の着眼點と徹底的解方	二、〇〇	、一八
川邊要之助著	二十五版	新編 化學問題の徹底的解方	一、八〇	、一八
富士德治郎著	三十五版	補習受驗 日本地理要說	二、二〇	、一八
富士德治郎著	四十版	補習受驗 外國地理要說	一、九〇	、一八
盛林堂編輯部編	新版	三段式對比 見易く覺え易い日本史	一、〇〇	、一六
盛林堂編輯部編	新版	三段式對比 見易く覺え易い東洋史	一、〇〇	、一六
盛林堂編輯部編	新版	三段式對比 見易く覺え易い西洋史	一、〇〇	、一六
三宅禎市郎著	三十五版	一人で分る代數 上卷	一、五〇	、一六
英語學び方研究會著	好評五版	添削附 初等英語の正しい學び方	一、〇〇	、一六